



★ よろしくお願ひします ★ 9月1日付で舗装工事班が設置されました！

9月1日付けで着任しました舗装工事長の熊田と申します。主に舗装と標識の工事を担当します。舗装や標識の工事は、常磐道建設工事の最終段階の作業になります。実際の工事は来年の夏頃からですが、地元の皆様や山元町、関係機関のご指導・ご支援をいただきながら、関係者一丸となって取り組んでまいります。



舗装工事長 熊田一彦



用地課長 吉田博樹

前任の富本の後任として9月1日付けで着任しました用地課長の吉田と申します。前任地は同じく常磐道の建設事業を担当する相馬工事事務所でした。引き続き常磐道の建設に携われることをうれしく思っています。関係する皆様のご指導・ご支援をいただきながら取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

常磐自動車道(常磐富岡IC～山元IC) 事業進捗状況(9月1日現在)



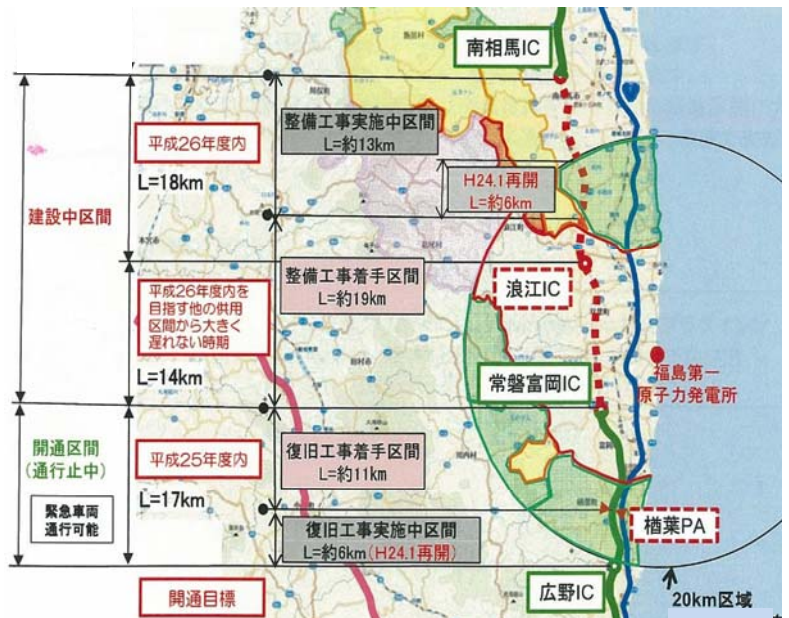
	いわき工事事務所(L=10.2km)	相馬工事事務所(L=50.2km)			仙台工事事務所(L=10.0km)		
区 間	常磐富岡～浪江町立野	南相馬市小高区～南相馬	南相馬～相馬	相馬～新地	新地～県境	県境～山元	摘 要
距 離	17.2 km	15.5 km	14.4 km	8.5 km	4.8km	10.0km	面積比
用地契約率	100%	100%	100%	100%	99%	99%	調査必要面積比
文化財調査率	100%	100%	100%	100%	52%	84%	
土工工事着手率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
今後の予定	原発事故に伴う旧制限区域の整備工事着手	舗装工事の推進	開通済み	用地契約、工事の推進	用地契約、文化財調査、工事の推進	用地契約、文化財調査、工事の推進	

広野IC～南相馬IC間の復旧・整備工事の実施予定

福島第一原子力発電所の事故発生に伴い工事を中断していました広野IC～南相馬IC間について、本年1月より一部区間で工事を再開しましたが、環境省による除染モデル事業が終了し、除染工事に着手することを受けて、全区間での復旧・整備工事を行うこととなりました。

工事にあたっては、工事発生材等の処理、供用形態、アクセス道路の復旧等関係機関との調整を図りながら、早期の開通を目指します。

開通目標は 右図のとおりです。



県境～山元IC間 事業状況

現時点の事業状況と今後の予定は下記のとおりです。

工事に際し、ご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

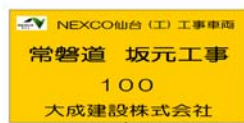
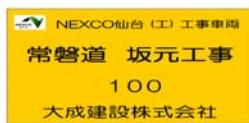
- ①用地未契約箇所についての用地事務を進めています。
- ②埋蔵文化財の発掘調査を宮城県と山元町により実施中です。
- ③橋梁下部工やボックスカルバート等の構造物工事に着手しています。
- ④ダンプトラックによる土砂運搬を伴う土工工事を展開しています。

土砂運搬のダンプトラックの表示

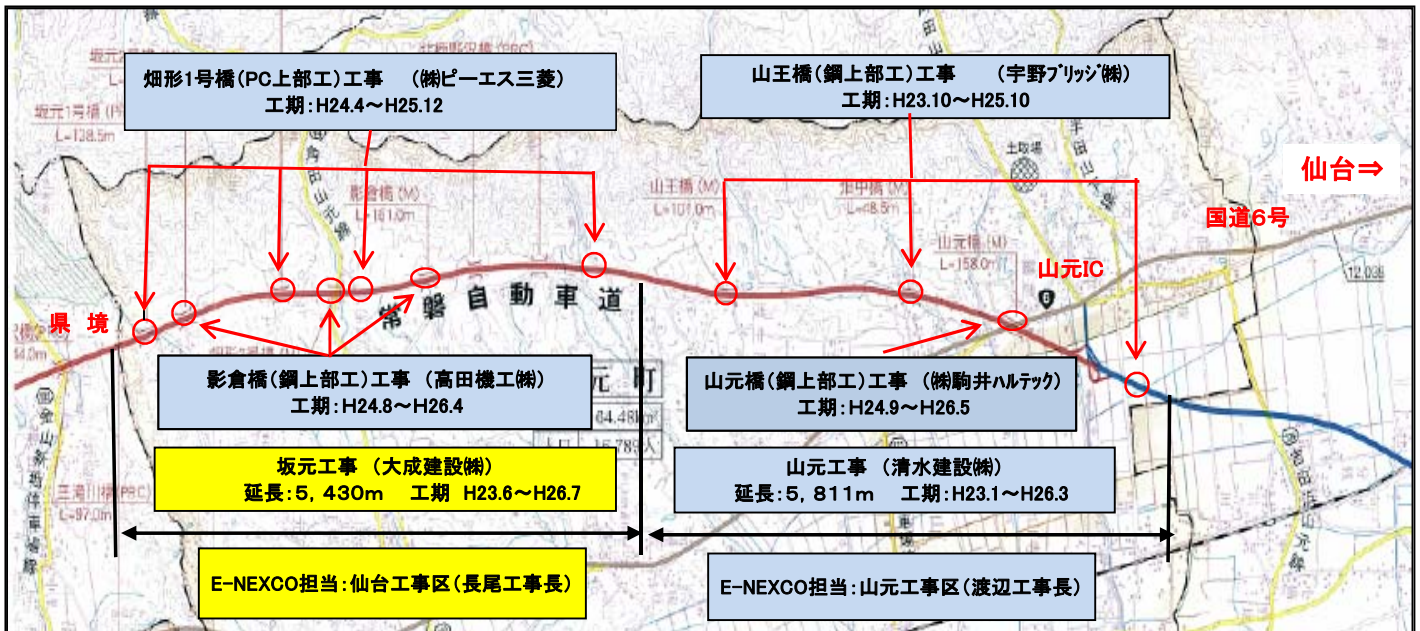
山元土取場から町道東街道線、国道6号、県道等を利用した土砂運搬を行っています。
ダンプトラックには下記のような「車両表示」を行っています。

坂元工事

山元工事



工事の実施と監督の体制



●NEXCO東日本からのお知らせ●

現在実施中の、原発事故により避難されている方に対する無料措置については、法令に基づき平成25年1月15日(火)24時まで継続されます。詳しくは、下記の当社ホームページ『ドラぷら』をご確認いただくか、『NEXCO東日本お客さまセンター』までお問合せ下さい。

がんばろう！東北

24時間、365日、お客さまの声をお聞きしています。
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
(24時間) (24時間)
PHS・IP電話のお客さま: 03・5338・7524

高速道路に関する情報は「**ドライブプラザ**」で
www.driveplaza.com/
ドラぷら 検索

